

令和4年度 1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名		岡山県立倉敷古城池高等学校		
実践者等		岡田 拓也	実践日	令和4年5月11日
実践場面 (教科・科目(単元名)、学校行事等)		地理B (地形図)		
対象生徒(学年等)		普通科2年		
育成を目指す資質・能力		☐ 知識・技能 ☐ 思考力・判断力・表現力等 ☒ 学びに向かう力・人間性等		
分類	授 業 中	☒ クラウドやアプリの活用 ☐ デジタルデータの保存 ☐ 思考やデータの可視化		
		☒ データの共有や共同編集 ☐ 対話を充実させる活用 ☐ 思考を促す活用		
		☐ 表現を充実させる活用 ☐ 課題のやり取りと評価の支援 ☐ 効率化や省力化		
		☐ その他 ()		
	家庭学習	☐ 振り返り ☒ 探究 ☐ 反転学習 ☐ 補習・定着		
実践の内容				
〈本時のねらい〉 地形図の読み取りと、Google Earth による航空写真の比較を通して、地図記号の定着を図る。 〈担当教員の取り組み〉 ① Classroom に開設する担当教科専用のクラスで学校周辺の地形図を地理院地図からダウンロードし、リンクを貼り付けておく。(別紙1) https://maps.gsi.go.jp/#16/34.602208/133.733954/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c0q1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1 ② 生徒に学校周辺の地形図に関して、いくつかの質問や見るべきポイントを記すワークシートを配り、作業をさせる。 ○ 地形図の細かい部分も鮮明でみやすい。 × Chromebook 上で、生徒同士が行う共同作業の仕組みづくり。 ③ 答え合わせや確認作業の際に、学校周辺の Google Earth による航空写真を活用し、プロジェクターで掲示し、地形図と比較させる。(別紙2) ○ 航空写真により、おおまかな地形をイメージしやすかった。 × 地形図と航空写真を横並びで比較させられなかった。 × 航空写真のみを用いて地図記号を読み解くことは難しい。 ④ その他地形図に関する実践問題を解かせる。 ⑤ 授業プリントを使用することを認めた、振り返り小テストを受けさせる。 ○ 意欲高く作業に取り組んだ結果、正解率も高かった。 × Forms を活用した小テストの実施。				

〈全体での振り返り〉

端末を使い、アクティブな状態で1時間授業に取り組んでくれた。

端末を通じての学び合いをどのように進めていくのかが今後の課題である。

【本時と家庭学習との連動】

自宅の新旧地形図を比較し、土地利用にどのような変化があったのかをまとめさせる。その際、グーグルアースの航空写真も参考に使用させる。

別紙 1



別紙 2

